

キーワードを入力



マイページ

購入履歴



トップ 速報 ライブ 個人 オリジナル みんなの意見 ランキング 有料

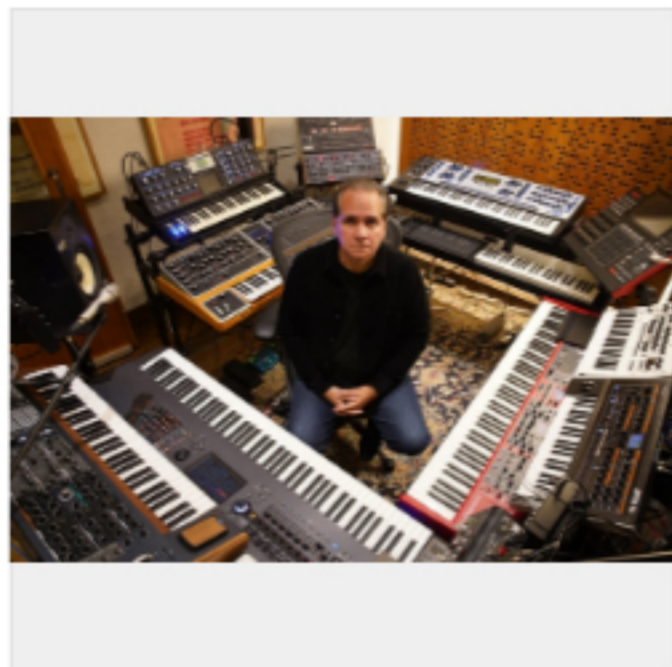
主要 | 国内 | 国際 | 経済 | エンタメ | スポーツ | IT | 科学 | ライフ | 地域

トピックス一覧

## ヒカルド・バセラル、MPBの名曲カバーを収録する新作『Congênito』を発表

8/2(火) 13:30 配信  

CDJournal



ヒカルド・バセラル、MPBの名曲カバーを収録する新作『Congênito』を発表

80年代から90年代にロック・バンド、ハノイ・ハノイの鍵盤奏者として活躍し、現在はソロで活動するブラジルのピアニスト / 作曲家 / プロデューサー、ヒカルド・バセラル (Ricardo Bacelar) が、ソロ・アルバム『Congênito』(コンジェニト)を8月5日(金)に発表します。

本作には、カエターノ・ヴェローゾ、ジルベルト・ジル、ジルベルト・ジルニョット、シコ・ブアルキらによるMPBの名曲カバーを収録。このアルバムから、レニーニ「O último pôr do sol」のカバーが先行公開中です。

このアルバムで、バセラルは楽器の演奏 / アレンジ / プロデュースを担当。選曲については「リズムをモザイク状に組み合わせ、自分が好きな曲、統一感のある曲を集めました。このアルバムは、話法や歌を取り込み、原曲を再解釈する試みです」と語っています。

また、公開されている「O último pôr do sol」(=「最後の日没」の意)について、「夢の中にこの曲のヴォーカル・アレンジが出てきて、目が覚めときに頭の中に残っていました。ハーブを彷彿とさせる中世起源のダルシマーなどのエキゾチックな楽器を、ピアノ、ストリングス、フルートと組み合わせました。アラブ音楽、ブラジル北東部の音楽、そしてサンバ・チ・ホーダ(バイーア地方に起源を持つサンバの源流のひとつ)の影響も受けています。ピリンバウを買って数日間練習し、録音できるようにもなりました」「私は以前からこの曲が示唆するイメージが好きでした。今回私は、サウンドを探求し、この曲をブラジル文化のいくつものエッセンスで溢れる音の饗宴に仕上げたのです」と語っています。

 記事に関する報告この記事はいかがでしたか？  
リアクションで支援しよう <sup>1</sup>  
学びがある <sup>0</sup>  
わかりやすい <sup>1</sup>  
新しい視点

### 【関連記事】

[トラディショナル・ソニ系バンド“セプテット・サンティアゲーロ”、9月に来日公演開催](#)[プム・ヴィプリット、ニュー・シングル「Healing House」を発表 年内に2ndアルバムも](#)[ネオ・アフリカン・ミクスチャー・バンド“アフロベゲ”、ニュー・アルバムをライブ会場限定発売](#)[キングレコードの現役ディレクターが審査 第1回〈キングレコード歌謡コンテスト〉応募締切迫る](#)[中井貴一×佐々木蔵之介W主演 映画『嘘八百 なにわ夢の陣』制作決定&コメント公開](#)

最終更新: 8/2(火) 13:30

CDジャーナル